

# やま なみ 岩 脈

YAMANAMI 2015年7月 No.78

編集・発行：  
岩手県武術太極拳連盟  
〒020-0807  
盛岡市加賀野2-9-14  
019-654-1265（高橋方）  
発行人：立身 政信  
発行日：2015年7月31日  
（毎年3回発行）  
<http://iwtf-j.sakura.ne.jp/>



## 立身 政信 新会長 挨拶

5月6日にアイーナで行われた定期総会において、岩手県武術太極拳連盟の会長にご指名をいただきました。

昨年の5月15日に竹内重徳前会長が逝去された後、小綿節子副会長に会長代行として県連盟を支えていただきました。代行として、故竹内会長の告別式で弔辞を捧げられ、9月の岩手県民長寿体育祭太極拳交流大会、11月の岩手県武術太極拳選手権大会などの事業を盛会裏に進めていただいた小綿副会長には心から御礼申し上げます。

岩手県武術太極拳連盟は、平成3年に創設され24年の歴史を刻んできました。早々の平成3年9月には「全国ねりんピック'91いわて大会」が開催され、翌平成4年には岩手県体育協会への加盟が承認されました。また、平成17年には「スポレクいわて2005ふれあい交流会および全国スポーツレクリエーション祭」の太極拳部門を担当しました。こうした大会の開催は岩手県の絶大なご支援なくしてはできないということもあって、会長には、初代の佐々木浩氏から四代の竹内重徳氏まで、県副知事の要職を担われた方々を中心をお願いして参りました。この間に、創立から20年という人間でいえば成人の年を越え、独り立ちも可能だろうという判断からの「たたき上げ人事」と思っております。これまでどおり、広報担当の事務局員も兼ねながら、競技スポーツと生涯スポーツとしての武術太極拳を、健康と地域づくりの視点も加えて普及・推進していきたいと思っております。

何よりも、皆様のお役に立つことができれば幸いです。ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

# ひとまわり成長したジュニアたち!

## 第23回 JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会 4月25日(土)・26日(日) 神奈川県立体育センター 体育館

今大会は関東での開催ということもあり、岩手県からは例年よりも多くのジュニアが参加しました。今年も岩手のジュニアは大活躍!それぞれが今までの練習の成果を発揮できた大会でした。初めての全国大会を経験した選手もあり、そのレベルに沢山の刺激を受けてきました。

出場選手を代表して、風祭 奏(かざまつりかなで)さんより感想をいただきました。



4月25日(土)、26日(日)に、神奈川県藤沢市の神奈川県立体育センター体育館で、第23回JOCジュニアオリンピックカップがありました。ぼくが出た種目は初級長拳、初級棍術、ジュニア太極拳1でした。とくに印象に残ったことは、初級棍術です。なぜかという、12位になり、初めて入賞できたからです。初めて棍術に出場したのできんちょうしたけど、いつもの自分よりも、ものすごく自分を出せたと思います。けれども、他にもぼくよりも上手な人がたくさんいるので、もっとがんばって上位に上がりたいです。それには、自分から練習できるようにがんばることだと思います。

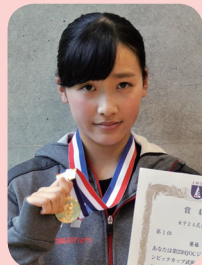
風祭 奏 (岩手県太極拳協会)



入賞者の皆さんおめでとうございます!



齋藤 明希



齋藤 優芽



三浦 希乃佳



樋口 郁乃



柄内 清花



古川 萌華



八重樫 華凜



森 風姫子



古川 莉世



梅澤 堯明



風祭 奏



樋口 大起



樋ノ口 大翔



荻原 和真



三浦 大晟



	種目名	順位	氏名	得点
女子	国際第3套路 太極拳	第3位	齋藤 明希	8.35
	24式太極拳	第1位	齋藤 優芽	8.85
		第4位	三浦 希乃佳	8.65
	32式太極剣	第1位	齋藤 優芽	8.80
		第3位	三浦 希乃佳	8.61
	長拳A	第6位	樋口 郁乃	7.95
	長拳A短器械	第5位	樋口 郁乃	8.26
	長拳B	第3位	栃内 清花	8.68
		第8位	古川 萌華	8.55
	長拳B短器械	第4位	栃内 清花	8.50
	長拳B長器械	第6位	古川 萌華	8.51
	ジュニア太極拳2	第9位	栃内 清花	8.41
男子	ジュニア太極拳1	第2位	八重樫 華凜	8.66
	長拳A	第1位	森 風姫子	8.63
		第8位	古川 莉世	8.53
	長拳A	第2位	梅澤 堯明	8.61
	長拳A長器械	第1位	梅澤 堯明	8.53
	初級長器械	第12位	風祭 奏	8.38
	ジュニア太極拳2	第2位	樋口 大起	8.51
	ジュニア太極拳1	第1位	樋ノ口 大翔	8.70
		第2位	荻原 和真	8.58
		第3位	三浦 大晟	8.55



巷で話題の  
**2つの『国体』**  
ご存じでしたか!?

① 2016年

**いわて国体でデモンストレーションスポーツ**  
として武術太極拳の大会を開催

▶会場は岩手。本誌では、前号からミニコーナーで紹介中。

② 2019年～2022年

**国体公開競技**で武術太極拳の大会を開催

▶2019年開催県は茨城。そして目指すは正式種目!

今回の話題は、②2019年からの『国体』への取り組みについてです。岩手県連・国体準備委員会・樋口佳奈子委員長から、ひとこと頂きました。

2019年度に武術太極拳も国体公開競技となり、本県でも選手派遣のための準備が進んでいます。

その中、5月16・17日に第1回ブロック講習会・研修会が盛岡で開催されました。

各方面のご協力を賜り、初日は長拳・太極拳のそれぞれの選手・コーチが本部コーチの正確な動作規格を基に、熱心な指導を受けました。又、翌日の審判研修会では、同じく長拳・太極拳に分れ、コード表を使う国際ジャッジを基にした国体方式の審判方法を学びました。国体のコーチ・審判に関しては予選・及び本大会へ向けて新資格者の確保が急務となっております。

2016年の国体デモンストレーションスポーツ事業、2017年以降の国体県予選、2019年の国体公開競技に向け皆様のご協力を宜しくお願い致します。



▲中央からの講師の方々、東北・北海道からの受講者と

# 岩手勢 大活躍！

## 第32回 全日本武術太極拳選手権大会

平成27年7月10日(金)～12日(日)東京 千駄ヶ谷の東京体育館で、第32回全日本武術太極拳選手権大会が行われました。

今回の大会には全国から1,633名がエントリーしており、岩手からは29種目、43名が出場。13名が入賞と岩手勢の活躍は素晴らしいものでした。今年から体育館正面中央にある巨大なスクリーンに表彰式の様子が映し出され(右写真)、何度も写し出される岩手の選手の姿をみて誇らしい気持ちになりました。



入賞者の皆さんおめでとうございます！



齋藤 志保



齋藤 明希



栃内 涼花



山田 泰子



遠山 良子



菊地 貴子



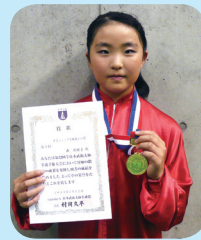
村井 裕里子



古川 萌華



森 冬姫子



森 風姫子



古川 莉世



高橋 賢



樋ノ口 大翔



▲自選難度競技太極剣で見事第1位に輝いた齋藤志保選手

	種目名	順位	氏名	所属	得点
女子	自選難度競技 太極剣	第1位	齋藤 志保	岩手県太極拳協会	9.52
	規定難度競技 太極拳	第1位	齋藤 明希	岩手県太極拳協会	9.23
		第2位	栃内 涼花	岩手県太極拳協会	9.15
	24式太極拳B	第2位	山田 泰子	岩手県太極拳協会	9.00
	24式太極拳C	第2位	遠山 良子	岩手県太極拳協会	8.93
		第5位	菊地 貴子	乙部太極拳サークル	8.73
	太極剣・刀	第5位	村井 裕里子	岩手県太極拳協会	8.95
	ジュニア太極拳2	第1位	古川 萌華	岩手県太極拳協会	8.93
		第2位	森 冬姫子	岩手県太極拳協会	8.93
	ジュニア太極拳1	第1位	森 風姫子	岩手県太極拳協会	8.80
第4位		古川 莉世	岩手県太極拳協会	8.65	
男子	24式太極拳B	第5位	高橋 賢	岩手県太極拳協会	8.73
	ジュニア太極拳1	第1位	樋ノ口 大翔	岩手県太極拳協会	8.76

## 今回、初めて全国大会に臨んだ3名に感想をいただきました。

昨年末、全国大会に出場できるという良い機会をいただき、ぜひチャレンジしたいと思いました。大会の前は、今までにないくらい練習をするつもりでいましたが、長いと思っていた6ヶ月はあっという間に過ぎ、大会まであと10日…というところで急に実感がわいて、慌ててしまいました。

自分の中では、まだ準備ができていない状態でしたので、本番1時間前でも、どういう心積もりで臨んだら良いのか困惑していましたが、諸先輩のアドバイス通り、練習のつもりで「いつも通りに」と決心しました。本番では、日頃注意されているところを考えながら演武しましたが、「いつも通り」ほど難しいことはない、という緊張感でした。

結果は、5位と光栄なことでしたが、今回出場できたことで、たくさんの課題が出来ました。

終わらない太極拳。もっと自信を持って入賞できましたとご報告できるように、今後も練習していきたいと思っています。

ご指導いただいた先生方や、右も左も分からない私を導いてくださった先輩方に感謝しております。ありがとうございました。

菊地 貴子 (乙部太極拳サークル) ※写真右



今まで県大会等で集団しか経験がなく個人種目に出る事自体考えていなかった自分が今回の全日本選手権大会に初出場して思いがけず五位に入賞し、大変驚いています。会場の雰囲気は娘の付き添いで何度か行った事があるので知ってるつもりでしたが、選手としてとなると観覧していただけた時とはやっぱり違うんだと感じました。本番は1組の5番目で比較的早かったので長い時間緊張せずに済み良かったです。演武中は緊張はしましたが思ったより落ち着いて出来たと思います。練習で注意を受けた所を思い出しながらする事ができました。正直、大会前の



リハーサルの方が緊張の度合いは大きかったです。大会を終えて思ったのですが、普段の練習で先生の指導をしっかりと聞き、覚え、実践出来るようにすればもっと自信を持ってやれたのではないかと。最後に山田先生をはじめご指導下さった先生方、応援して下さい下さった皆様に感謝申し上げます。

高橋 賢 (岩手県太極拳協会)



初めての出場なのですが、先生方や先輩方が丁寧にご指導くださったお陰で、大きな不安なく過ごすことができました。ありがとうございました。

運良く入賞者の方々と順番が近く、気さくにお話しして下さったので、あまり緊張せずに演武を終える事ができました。トップの方々のおおらかな人間力に触れたこと、間近で演武を見ることが出来たことは、素晴らしい経験になりました。

褒岩 美樹 (岩手県太極拳協会)

## 岩手から世界へ、2人の選手が代表に。おめでとうございます!

《第8回アジアジュニア武術選手権大会》

8月6日～9日、中国・内モンゴル自治区

齋藤優芽 選手

B組 13～15歳  
太極拳・太極剣

《第13回世界武術選手権大会》

11月14日～18日、インドネシア・ジャカルタ

齋藤志保 選手

女子  
太極拳・太極剣

5月5日は  
こどもの日!

# 肴町に小龍出現!

レポートを  
いただきました

5月5日、盛岡市のホットライン肴町アーケード内にて『こどもフェスティバル』を開催。数あるステージイベントの中でも目玉になりつつある、長拳・太極拳の演武披露は今年で3回目になりました。岩手県太極拳協会から十数名のジュニア選手が参加してくれ、大勢の観客の前でカンフー体操、ジュニア太極拳、器械等を元気良く披露してたくさんの拍手をいただいていた。器械等の演武はなかなか近くで見ることがないので、回す音の迫力に、見ている人たちもとても驚いたようでした。



丁寧に競技の説明をしながらの演武。初めて観た人にも武術太極拳をアピールします。

司会の方も丁寧に動きの説明をしていて分かりやすかったですし、きちんと聞いて動く子どもたちも可愛いらしかったです。

「こどもの日」の主役であるジュニア選手に会場を大いに盛り上げていただき大変感謝していますし、来年もぜひ参加していただきたいと思いました。

子どもたちを連れて来てくださった協会の皆様、御父兄の皆様ありがとうございました。

肴町4S会子供フェスティバル実行委員会 高橋 賢 (岩手県太極拳協会所属)



みんなで  
参加しよう



## 2016 希望郷 いわて国体

第71回国民体育大会 広げよう 感動。伝えよう 感謝。



「希望郷いわて国体」開催までのカウントダウンボードが設置されたり、わんこ兄弟の国体ダンスが披露されたりと、身近なところで国体開催の機運が高まってきました。この機会に「武術太極拳」の魅力を多くの方々に伝えましょう。



**Q** デモンストレーションスポーツ  
「武術太極拳」の競技種目を詳しく教えて。

**A** 個人競技は「24式太極拳(自選)」と「太極剣(自選)」を行いません。男女混合で年齢制限はありません。集団競技は1チーム6~15人で拳式は自由、音楽ありの演武です。さあ、来年に備えて練習開始! 皆で奮って参加しよう。

▲7月12日盛岡市アイスアリーナで開催された「スポーツの力!市民の力!モリモリ大博覧会」。ミニ体験と演武披露で「武術太極拳」をアピールしました。

▶大会マスコットのわんこ兄弟「とふっち」と志波城古代公園マスコットキャラクター「しわまるくん」達も太極拳を体験。



## 平成26年度 第3回理事会

5月6日(水・休)、アイーナ 501会議室において標記理事会が開催されました。出席は副会長と理事18名、監事2名、審判委員長で、委任状提出理事は2名でした。事務局は13名が出席しました。

小綿副会長の挨拶に続いて報告(第23回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会の入賞者について及び第8回アジアジュニア武術選手権大会の日本代表最終選考会進出選手について)が行われ、その後審議が行われました。

### 第1号議案 =平成27年度定期総会提出議案について=

①平成26年度事業報告及び収支決算について ②平成27年度活動方針(案)及び事業計画(案)並びに収支予算(案)について③役員選出(案)について を定期総会に提案することが承認されました。

### 第2号議案 =いわて国体デモスポにおけるアトラクション集団演武について=

全体演武として「岩脈21」を行う事、盛岡市連に委嘱して準備を進めること、準備等にかかる費用は県連より支出されることが承認されました。

最後に、事業の日程変更についてアナウンスがあり、小綿副会長の挨拶の後、閉会しました。

## 平成27年度 岩手県武術太極拳連盟定期総会

理事会に引き続き、定期総会が行われました。出席は副会長と理事18名、評議員16名、新団体2名、監事2名、審判委員会委員長、国体準備委員会委員長で、委任状提出理事2名、評議員4名、新団体2名、事務局出席は13名でした。

小綿副会長の挨拶の後、石田美津江常任理事が議長に選出され、審議が行われました。



### 第1号議案 =平成26年度事業報告および収支決算について=

資料説明と監査報告の後、拍手で承認されました。

### 第2号議案 =平成27年度活動方針(案)および事業計画(案)並びに収支予算(案)について=

資料説明の後、拍手で承認されました。

### 第3号議案 =役員を選出について=



▲左から小原豊明副会長、立身政信会長、小綿節子副会長。

会長に立身政信氏、副会長に小綿節子氏と小原豊明氏(二戸市太極拳協会)、監事に金子芳久氏と三浦正平氏、理事に各団体から推薦された22名の選出が提案され、拍手で承認されました。(休憩時間に第1回理事会を行い、理事長、副理事長、常任理事が互選され、総会で報告されました。理事長川島潔子、副理事長岩根節子、常任理事 高橋セイ子・石田美津江・川村和子・稲葉利勝)

### その他

●技能検定委員会より、太極拳5級～2級技能検定制度実施概要の変更について説明がありました。

●指導・審判員資格と技能資格について所属等変更があるときは、6月までに指導審判部まで。

出席者の自己紹介の後、立身政信新会長の挨拶があり、閉会しました。

